

問1 次に示す連立方程式を反復法の一種であるS.O.R.法を用いて解く場合の漸化式を示し、計算手順について解説しなさい。(25点)

$$\begin{cases} 2x + y = 380 \\ 3x + 2y = 500 \end{cases}$$

問2 非線形方程式の解法であるヒッチコック・ベアストウ法について概説しなさい。(15点)

問3 次のような離散データがある。シンプソン法を用いて  $S = \int_0^{10} y dx$  を求めさい。ただし、の部分の  $y$  値には学生番号の下3桁を用いなさい。

(15点)

x	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
y	2	4	6				7	5	5	4	3

問4 次に示す常微分方程式について設問に答えなさい。(20点)

$$\frac{dy}{dx} = 2x^2, \text{ 初期条件 } x=4, y=4$$

4次のルンゲクッタ法により、 $x=4.1$ における $y$ を計算しなさい。ただし、きざみを0.1としなさい。

問5 次の設問に答えなさい。(15点)

(1) 導関数を次のように差分近似出来ることを示しなさい。

$$\frac{du}{dx} = \frac{u_{i+1} - u_{i-1}}{2\Delta x}$$

$$\frac{d^2u}{dx^2} = \frac{u_{i+1} - 2u_i + u_{i-1}}{(\Delta x)^2}$$

(2) 次式を差分近似し、前進法で解析する手順を説明しなさい。

$$\frac{\mathcal{I}u}{\mathcal{I}t} = a \frac{\mathcal{I}^2u}{\mathcal{I}x^2}$$

境界条件： $u=0$  ,  $x=0$  and  $1$

初期条件： $u = -(x-0.5)^2 + 0.25$  ,  $t=0$

ただし、 $u(x,t) \Rightarrow u_{i,j}$  とおきなさい。また、 $\frac{\mathcal{I}u}{\mathcal{I}t}$  は前進差分を用いなさい。